

承認	審査	作成

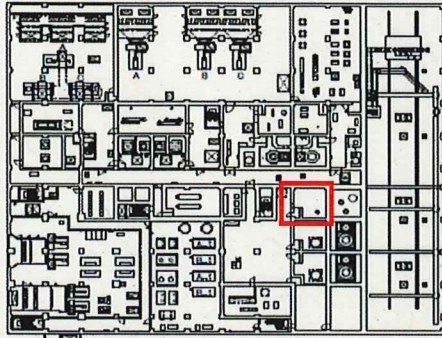
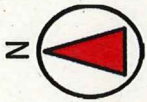
放射線サーベイ記録

(1/6)

作業件名	プロセス主建屋試料保管適正化作業（その2） ✓	測定項目	■γ, γ+β ■スミア ✓ ■ダスト □核種分析
測定場所	プロセス主建屋3階 試料保管室 ✓	測定者	✓
測定目的	作業エリアの線量・汚染・ダスト測定（1日目 作業終了後） ✓	測定器	F1-ICWBL-206 ✓ F1-GMAD-293 ✓ F1-CDS-076 ✓
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録 ✓		
測定日時	2022/12/5 13:00 ~ 13:30 ✓		

×：空間線量当量率測定箇所 ⊗：表面線量当量率測定箇所 ○：スミア測定箇所 ▲：ダスト採取箇所

■測定場所



●線量当量率

測定箇所	空間線量当量率【mSv/h】 ✓		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
×1	0.070 ✓	0.080 ✓	
×2	0.070 ✓	0.10 ✓	
×3	0.050 ✓	0.10 ✓	
×4	0.10 ✓	0.20 ✓	
×5	0.15 ✓	0.20 ✓	
×6	0.30 ✓	0.55 ✓	

●線量当量率

測定箇所	表面線量当量率【mSv/h】 ✓		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
⊗1 ✓	0.040 ✓	0.090 ✓	
⊗2 ✓	0.10 ✓	0.20 ✓	
⊗3 ✓	0.40 ✓	5.0 ✓	
⊗4 ✓	0.65 ✓	1.0 ✓	

●表面汚染密度

採取地点	測定値（間接法）※1【cpm】	表面汚染密度【Bq/cm²】	備考
①	600 ✓	6.0E+00 ✓	テーブル上 ✓
②	1700 ✓	2.1E+01 ✓	床面（シート） ✓
③	9700 ✓	1.3E+02 ✓	床面（シート） ✓
④	3200 ✓	4.2E+01 ✓	床面（シート） ✓
⑤	4800 ✓	6.4E+01 ✓	床面（シート） ✓
⑥	3000 ✓	3.9E+01 ✓	床面（シート） ✓
⑦	34000 ✓	4.7E+02 ✓	床面（シート） ✓
⑧	600 ✓	6.0E+00 ✓	配管 ✓
⑨	300 ✓	1.8E+00 ✓	空箱 ✓
⑩	5000 ✓	6.7E+01 ✓	試料 ✓
⑪	500 ✓	4.6E+00 ✓	試料 ✓

※1 グロス値 ✓

LTD：検出下限値未満

F1-GMAD-293 ✓

機器効率：	30.0 ✓ %
採取効率：	10 ✓ %
B G：	170 ✓ cpm
スミア換算定数：	1.4E-02 ✓ Bq/cm²・cpm
検出下限値：	1.3E+00 ✓ Bq/cm² ✓

F1-CDS-076 ✓

ダスト採取時間：	10 ✓ min
流量：	154.4 ✓ L/min
GMADの機器効率：	30.0 ✓ %
B G：	170 ✓ cpm
換算定数：	2.9E-07 ✓ Bq/cm³・cpm
検出下限値：	2.7E-05 ✓ Bq/cm³

●空气中放射性物質濃度（β）

採取地点	測定値（間接法）※1【cpm】	空气中放射性物質濃度【Bq/cm³】	備考
▲1	400 ✓	6.8E-05 ✓	13:00~13:10 ✓

※1 グロス値 ✓

LTD：検出下限値未満

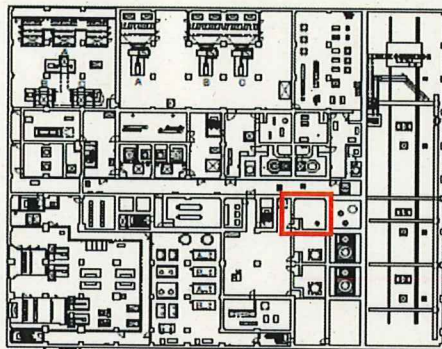
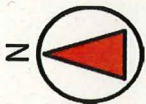
放射線サーベイ記録

(2/6) ✓

作業件名	プロセス主建屋試料保管適正化作業（その2） ✓	測定項目	■γ, γ+β ■スミア ✓
測定場所	プロセス主建屋3階 試料保管室 ✓		■ダスト ✓ □核種分析
測定目的	作業エリアの線量・汚染・ダスト測定（2日目 作業終了後）✓	測定者	✓
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録 ✓	測定器	F1-ICWBL-206 ✓
測定日時	2022/12/6 13:00 ~ 13:30 ✓		F1-GMAD-293 ✓ F1-CDS-076 ✓

×：空間線量当量率測定箇所 ⊗：表面線量当量率測定箇所 ○：スミア測定箇所 ▲：ダスト採取箇所 ✓

■測定場所



●線量当量率

測定箇所	空間線量当量率 [mSv/h] ✓		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
×1	0.005 ✓	0.019 ✓	
×2	0.050 ✓	0.30 ✓	
×3	0.045 ✓	0.38 ✓	
×4	0.18 ✓	0.25 ✓	
×5	0.16 ✓	0.22 ✓	
×6	0.27 ✓	0.56 ✓	

●線量当量率

測定箇所	表面線量当量率 [mSv/h] ✓		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
⊗1	0.030 ✓	0.055 ✓	
⊗2	0.080 ✓	0.12 ✓	
⊗3	0.18 ✓	13 ✓	
⊗4	0.75 ✓	6.0 ✓	
⊗5	0.65 ✓	2.4 ✓	
⊗6	0.14 ✓	8.5 ✓	

●表面汚染密度

採取地点	測定値（間接法）※1 [cpm] ✓	表面汚染密度 [Bq/cm²] ✓	備考
①	1700 ✓	2.1E+01 ✓	テーブル上 ✓
②	14200 ✓	1.9E+02 ✓	床面（シート）✓
③	14200 ✓	1.9E+02 ✓	床面（シート）✓
④	2800 ✓	3.6E+01 ✓	床面（シート）✓
⑤	6900 ✓	9.3E+01 ✓	床面（シート）✓
⑥	5200 ✓	7.0E+01 ✓	床面（シート）✓
⑦	53000 ✓	7.3E+02 ✓	床面（シート）✓
⑧	2300 ✓	2.9E+01 ✓	配管 ✓
⑨	2400 ✓	3.1E+01 ✓	空箱 ✓
⑩	3400 ✓	4.5E+01 ✓	試料 ✓
⑪	1100 ✓	1.3E+01 ✓	試料 ✓
⑫	750 ✓	7.8E+00 ✓	試料 ✓

※1 グロス値 ✓

LTD：検出下限値未満

F1-GMAD-293 ✓	
機器効率：	30.0 ✓ %
採取効率：	10 ✓ %
B G：	190 ✓ cpm
スミア換算数：	1.4E-02 ✓ Bq/cm²・cpm ✓
検出下限値：	1.4E+00 ✓ Bq/cm² ✓

F1-CDS-076 ✓	
ダスト採取時間：	10 ✓ min
流量：	154.4 ✓ L/min
GMADの機器効率：	30.0 ✓ %
B G：	190 ✓ cpm
換算数：	2.9E-07 ✓ Bq/cm³・cpm
検出下限値：	2.9E-05 ✓ Bq/cm³

●空気中放射性物質濃度(β)

採取地点	測定値（間接法）※1 [cpm] ✓	空気中放射性物質濃度 [Bq/cm³] ✓	備考
▲1	210 ✓	LTD ✓	13:00~13:10 ✓

※1 グロス値 ✓

LTD：検出下限値未満

Yzone

Razone

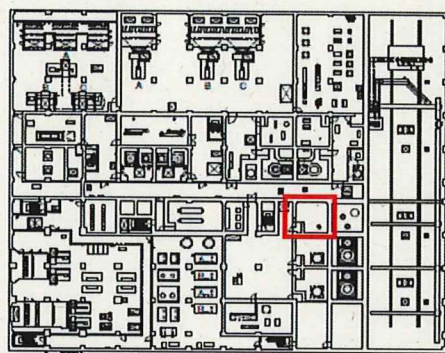
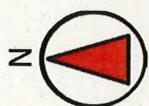
放射線サーベイ記録

(3/6) ✓

作業件名	プロセス主建屋試料保管適正化作業（その2） ✓	測定項目	■γ, γ+β ■スミア ✓ ■ダスト ✓ □核種分析
測定場所	プロセス主建屋3階 試料保管室 ✓	測定者	✓
測定目的	作業エリアの線量・汚染・ダスト測定（3日目 作業終了後） ✓	測定器	F1-ICWBL-206 ✓ F1-GMAD-293 ✓ F1-CDS-076 ✓
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録 ✓		
測定日時	2022/12/7 12:50 ~ 13:30 ✓		

×：空間線量当量率測定箇所 ⊗：表面線量当量率測定箇所 ○：スミア測定箇所 ▲：ダスト採取箇所 ✓

測定場所



●線量当量率

測定箇所	空間線量当量率 [mSv/h] ✓		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
× 1	0.007 ✓	0.017 ✓	
× 2	0.045 ✓	0.15 ✓	
× 3	0.050 ✓	0.12 ✓	
× 4	0.12 ✓	0.30 ✓	
× 5	0.14 ✓	0.20 ✓	
× 6	0.22 ✓	0.80 ✓	

●線量当量率

測定箇所	表面線量当量率 [mSv/h] ✓		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
⊗ 1	0.10 ✓	0.11 ✓	
⊗ 2	0.070 ✓	1.8 ✓	
⊗ 3	0.20 ✓	6.5 ✓	
⊗ 4	0.65 ✓	4.0 ✓	
⊗ 5	0.20 ✓	11 ✓	
⊗ 6	0.20 ✓	0.70 ✓	

●表面汚染密度

採取地点	測定値（間接法）※1 [cpm]	表面汚染密度 [Bq/cm²]	備考
①	2900 ✓	3.9E+01 ✓	テーブル上 ✓
②	20000 ✓	2.8E+02 ✓	床面（シート） ✓
③	27000 ✓	3.7E+02 ✓	床面（シート） ✓
④	11000 ✓	1.5E+02 ✓	床面（シート） ✓
⑤	21000 ✓	2.9E+02 ✓	床面（シート） ✓
⑥	8900 ✓	1.2E+02 ✓	床面（シート） ✓
⑦	>100000 ✓	>1.4E+03 ✓	床面（シート） ✓
⑧	1200 ✓	1.5E+01 ✓	配管 ✓
⑨	4100 ✓	5.5E+01 ✓	試料 ✓
⑩	2500 ✓	3.3E+01 ✓	試料 ✓
⑪	34000 ✓	4.7E+02 ✓	試料 ✓

※1 グロス値 ✓

LTD：検出下限値未満

F1-GMAD-293 ✓	
機器効率：	30.0 ✓ % ✓
採取効率：	10 ✓ % ✓
B G：	110 ✓ cpm ✓
スミア換算定数：	1.4E-02 ✓ Bq/cm² · cpm ✓
検出下限値：	1.1E+00 ✓ Bq/cm² ✓

F1-CDS-076	
ダスト採取時間：	10 ✓ min ✓
流量：	154.4 ✓ L/min ✓
GMADの機器効率：	30.0 ✓ % ✓
B G：	110 ✓ cpm ✓
換算定数：	2.9E-07 ✓ Bq/cm³ · cpm
検出下限値：	2.3E-05 ✓ Bq/cm³

●空气中放射性物質濃度(β)

採取地点	測定値（間接法）※1 [cpm]	空气中放射性物質濃度 [Bq/cm³]	備考
▲1	1200 ✓	3.2E-04 ✓	13:00~13:10 ✓

※1 グロス値 ✓

LTD：検出下限値未満

Yzone

Razone

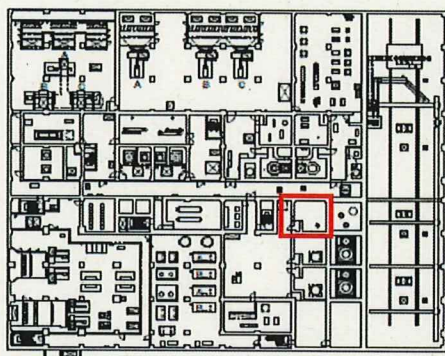
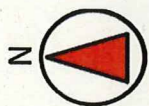
放射線サーベイ記録

(4/6)

作業件名	プロセス主建屋試料保管適正化作業（その2）	測定項目	■ γ , $\gamma+\beta$ ■スミア
測定場所	プロセス主建屋3階 試料保管室	測定者	■ダスト □核種分析
測定目的	作業エリアの線量・汚染・ダスト測定（4日目 作業終了後）	測定器	F1-ICWBL-206 F1-GMAD-293 F1-CDS-076
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録		
測定日時	2022/12/8 12:50 ~ 13:30		

×：空間線量当量率測定箇所 ⊗：表面線量当量率測定箇所 ○：スミア測定箇所 ▲：ダスト採取箇所

測定場所



●線量当量率

測定箇所	空間線量当量率 [mSv/h]		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
×1	0.030	0.060	
×2	0.060	0.15	
×3	0.060	0.30	
×4	0.13	0.35	
×5	0.29	0.35	
×6	0.20	0.70	

●線量当量率

測定箇所	表面線量当量率 [mSv/h]		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
⊗1	0.12	0.20	
⊗2	0.040	0.10	
⊗3	0.060	1.1	
⊗4	0.90	2.0	
⊗5	0.20	80	

●表面汚染密度

採取地点	測定値（間接法）※1 [cpm]	表面汚染密度 [Bq/cm ²]	備考
①	2400	3.1E+01	テーブル上
②	20000	2.8E+02	床面（シート）
③	39000	5.4E+02	床面（シート）
④	8500	1.2E+02	床面（シート）
⑤	26000	3.6E+02	床面（シート）
⑥	4900	6.6E+01	床面（シート）
⑦	7300	9.9E+01	床面（シート）
⑧	640	6.9E+00	配管
⑨	730	8.2E+00	試料
⑩	2000	2.6E+01	試料
⑪	12000	1.6E+02	試料

※1 グロス値

LTD：検出下限値未満

F1-GMAD-293

機器効率：	30.0 %
採取効率：	10 %
BG：	140 cpm
スミア換算定数：	1.4E-02 Bq/cm ² ・cpm
検出下限値：	1.2E+00 Bq/cm ²

F1-CDS-076

ダスト採取時間：	10 min
流量：	154.4 L/min
GMADの機器効率：	30.0 %
BG：	140 cpm
換算定数：	2.9E-07 Bq/cm ³ ・cpm
検出下限値：	2.5E-05 Bq/cm ³

●空气中放射性物質濃度(β)

採取地点	測定値（間接法）※1 [cpm]	空气中放射性物質濃度 [Bq/cm ³]	備考
▲1	560	1.2E-04	13:00~13:10

※1 グロス値

LTD：検出下限値未満

Yzone

Razone

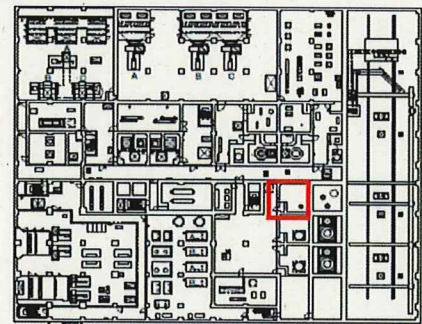
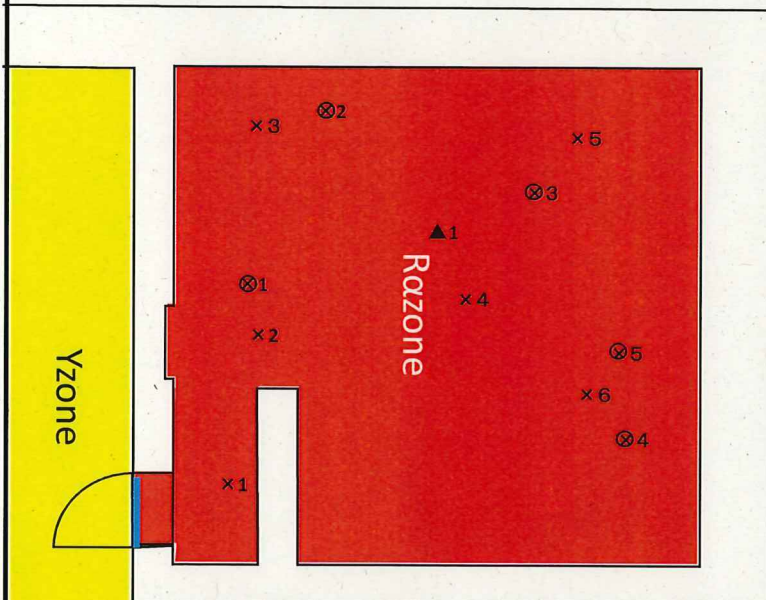
放射線サーベイ記録

(5/6)

作業件名	プロセス主建屋試料保管適正化作業（その2）✓✓	測定項目	■γ, γ+β ■スミア ■ダスト ◯核種分析
測定場所	プロセス主建屋3階 試料保管室 ✓✓	測定者	✓
測定目的	作業エリアの線量・汚染・ダスト測定（5日目 作業終了後）✓	測定器	F1-ICWBL-115 ✓ F1-GMAD-293 ✓ F1-CDS-076 ✓ F1-α-055 ✓ F1-α-079 ✓
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録 ✓✓		
測定日時	2022/12/9 13:10 ~ 14:00 ✓		

×：空間線量当量率測定箇所 ⊗：表面線量当量率測定箇所 ○：スミア測定箇所 ▲：ダスト採取箇所 ✓

■測定場所



●線量当量率

測定箇所	空間線量当量率【mSv/h】✓		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
x1	0.001 ✓	0.004 ✓	
x2	0.055 ✓	0.080 ✓	
x3	0.025 ✓	0.040 ✓	
x4	0.21 ✓	0.32 ✓	
x5	0.17 ✓	0.25 ✓	
x6	0.22 ✓	0.60 ✓	

●線量当量率

測定箇所	表面線量当量率【mSv/h】✓		備考
	1cm線量当量率	70μm線量当量率	
⊗1	0.013 ✓	0.025 ✓	
⊗2	0.015 ✓	2.7 ✓	
⊗3	0.11 ✓	1.2 ✓	
⊗4	0.70 ✓	26 ✓	
⊗5	1.1 ✓	3.2 ✓	

F1-CDS-076 ✓✓
ダスト採取時間： 10 min ✓
流量： 154.4 L/min ✓
F1-GMAD-293 ✓
機器効率： 30.0 % ✓
BG： 100 cpm ✓
換算定数： 2.9E-07 ✓Bq/cm³・cpm ✓
検出下限値： 2.2E-05 ✓Bq/cm³ ✓
F1-α-055 ✓
機器効率： 30.9 % ✓
BG： 3 cpm ✓
換算定数： 2.3E-07 ✓Bq/cm³・cpm ✓
検出下限値： 6.9E-06 ✓Bq/cm³ ✓

●空气中放射性物質濃度

採取地点	測定値（間接法）※1【cpm】		空气中放射性物質濃度【Bq/cm³】		備考
	β	α	β	α	
▲1	800 ✓✓	140 ✓✓	2.1E-04 ✓✓	3.1E-05 ✓	13:10~13:20 ✓✓

※1 グロス値 ✓

LTD：検出下限値未満 ✓

●空气中放射性物質濃度(α;減衰後測定結果)12日16時測定

採取地点	測定値（間接法）※1【cpm】	空气中放射性物質濃度【Bq/cm³】	備考
▲1	0 ✓	LTD ✓	

※1 グロス値 ✓

LTD：検出下限値未満 ✓

F1-CDS-076 ✓
ダスト採取時間： 10 min ✓
流量： 154.4 L/min ✓
F1-α-079(減衰後測定時使用) ✓
機器効率： 31.1 % ✓
BG： 0 cpm ✓
換算定数： 2.2E-07 ✓Bq/cm³・cpm ✓
検出下限値： 6.0E-06 ✓Bq/cm³ ✓

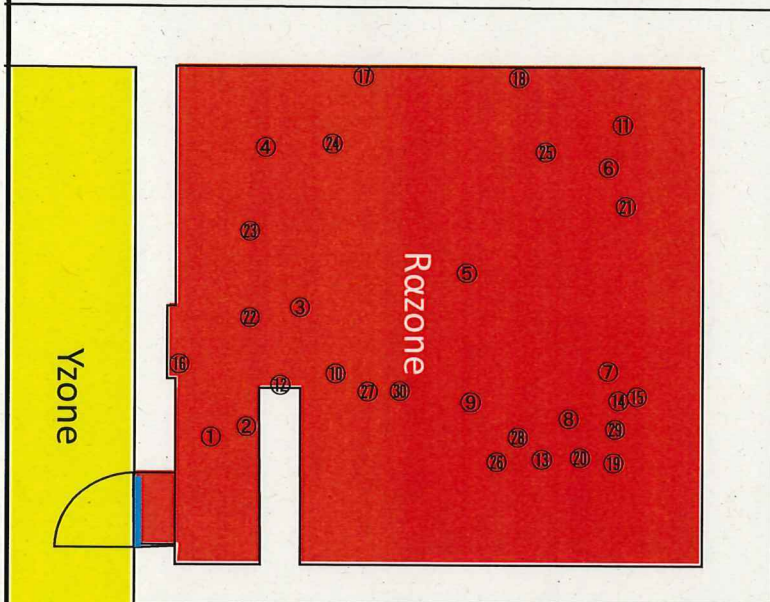
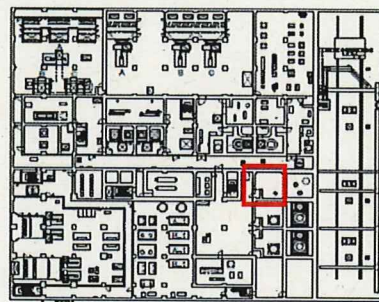
放射線サーベイ記録

(6/6)

作業件名	プロセス主建屋試料保管適正化作業（その2）	測定項目	■ γ , $\gamma+\beta$ ■スミア
測定場所	プロセス主建屋3階 試料保管室		■ダスト □核種分析
測定目的	作業エリアの線量・汚染・ダスト測定（5日目 作業終了後）	測定者	
測定計画名称	放射線測定依頼書に基づく測定記録	測定器	F1-ICWBL-115 F1-GMAD-293 F1-CDS-076 F1- α -055 F1- α -079
測定日時	2022/12/9 13:10 ~ 14:00		

×：空間線量当量率測定箇所 ⊗：表面線量当量率測定箇所 ○：スミア測定箇所 ▲：ダスト採取箇所

測定場所



●表面汚染密度

採取地点	測定値（間接法）※1 [cpm]		表面汚染密度 [Bq/cm ²]		備考
	β	α	β	α	
①	1200	6	1.5E+01	LTD	テーブル上
②	23000	4	3.2E+02	LTD	床面（シート）
③	43000	6	6.0E+02	LTD	床面（シート）
④	7700	4	1.1E+02	LTD	床面（シート）
⑤	12500	4	1.7E+02	LTD	床面（シート）
⑥	4800	4	6.5E+01	LTD	床面（シート）
⑦	44000	6	6.1E+02	LTD	床面（シート）
⑧	10300	5	1.4E+02	LTD	床面
⑨	30000	9	4.2E+02	LTD	床面
⑩	16000	4	2.2E+02	LTD	床面
⑪	32000	3	4.4E+02	LTD	床面
⑫	550	4	6.3E+00	LTD	壁
⑬	500	3	5.6E+00	LTD	配管
⑭	10500	3	1.4E+02	LTD	架台
⑮	800	7	9.7E+00	LTD	鋼材
⑯	750	4	9.0E+00	LTD	壁
⑰	600	3	6.9E+00	LTD	壁
⑱	650	5	7.6E+00	LTD	壁
⑲	380	6	3.9E+00	LTD	試料
⑳	650	3	7.6E+00	LTD	試料
㉑	400	4	4.2E+00	LTD	試料
㉒	2200	8	2.9E+01	LTD	試料
㉓	1500	4	1.9E+01	LTD	試料
㉔	450	8	4.9E+00	LTD	試料
㉕	370	3	3.8E+00	LTD	試料
㉖	330	5	3.2E+00	LTD	試料
㉗	7300	6	1.0E+02	LTD	架台
㉘	10000	5	1.4E+02	LTD	床面
㉙	450	5	4.9E+00	LTD	ポリタンク
㉚	450	3	4.9E+00	LTD	梯子

※1 グロス値

LTD：検出下限値未満

F1-GMAD-293	
機器効率：	30.0 %
採取効率：	10 %
BG：	100 cpm
スミア換算定数：	1.4E-02 Bq/cm ² ・cpm
検出下限値：	1.0E+00 Bq/cm ²

F1- α -055	
機器効率：	30.9 %
採取効率：	10 %
BG：	3 cpm
スミア換算定数：	2.2E-02 Bq/cm ² ・cpm
検出下限値：	6.6E-01 Bq/cm ²